

第3号様式

工 作 物 概 要 書

工作物及び 工事の種別	工 事 概 要				構造その他		
	申請部分	申請以外の 部分	合計	構造その他			
1 地上に設ける 工作物で仮設でないもの (ア) 新設 (イ) 改設 (ウ) 増設 (エ) 移転 (オ) 色彩 の変更	1 工作物の種類				7 構造  (ア) 木造 (イ) 鉄骨造 (ウ) 石造 (エ) ブロック造 (オ) 鉄筋コンクリート (カ) その他  〔 〕	8 色彩の変更  (ア) 変更部分 (イ) 変更部分の面積 (ウ) 変更前の色彩 (エ) 変更後の色彩 (オ) 色彩の変更に用いる材料	
	2 敷地面積			m <sup>2</sup>			
	3 規模	水平投影面積 (改設前)	m <sup>2</sup> ( ) m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup> ( ) m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup> ( ) m <sup>2</sup>
		高さ (改設前)	m ( ) m	m ( ) m			m ( ) m
	4 その他 (改設前)			( )			( )
	5 色彩						
	6 用途						
2 地下に設ける 工作物 (ア) 新設 (イ) 改設 (ウ) 増設 (エ) 移転	1 工作物の種類				5 構造  (ア) 鉄筋コンクリート (イ) その他  〔 〕	6 摘要	
	2 規模	水平投影面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>
		その他 〔 〕					
	3 工作物の土かぶり最小高	m	m	m			
4 用途							
3 仮設の 工作物 (ア) 新設 (イ) 改設 (ウ) 増設 (エ) 移転 (オ) 色彩 の変更	1 工作物の種類				4 設置 期間	自 年 月 日 至 年 月 日	
	2 規模	水平投影面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>
		高さ その他 〔 〕	m ( )	m ( )	m ( )		
	3 用途					5 構造  (ア) 鉄骨造 (イ) 木造 (ウ) その他  〔 〕	7 摘要
					6 色彩の変更  (ア) 変更部分 ( ) (イ) 変更部分の面積 ( m <sup>2</sup> ) (ウ) 変更前の色彩 ( ) (エ) 変更後の色彩 ( ) (オ) 色彩の変更に用いる材料 ( )		

備考

1. 工作物の設計書および添付図面における「明示すべき事項」において「工作物」とは建築物以外の工作物を言います。
2. 「工作物及び工事の種別」欄については、該当番号及び符号に○印をつけて下さい。
3. 「工事概要」欄については、空欄には事項又は数字を記入して下さい。事項が列記してあるものについては、該当事項の全てに○印をつけ、「その他」事項がある場合には、( )内に事項を具体的に記入して下さい。
4. 1の2の「敷地面積」欄については、建築物の敷地内の行為の場合は建築物敷地の面積を記入して下さい。なお、建築物の敷地外の場合で、敷地面積が算定されがたい場合は記入しなくても結構です。
5. 1の3、2の2、3の2の「水平投影面積」はすべての工作物について記入して下さい。なお、工作物が2つ以上になるときは、個々の面積と合計面積を記入して下さい。
6. 1の3、2の2、3の2の「規模」の欄中「その他」欄には長さ、幅員、面積、容積等を記入して下さい。